

第2次沖縄県環境基本計画の概要

別紙1-1

計画策定について

- 沖縄県環境基本条例第8条の規定に基づき、**沖縄県の環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る基本的な計画**として、「沖縄県環境基本計画」を平成15年4月に策定。
- 「沖縄県環境基本計画」が平成24年度に最終年度となったことから、新たな計画として「第2次沖縄県環境基本計画」（以下「基本計画」という。）を平成25年3月に策定。

計画の性格・役割

「沖縄21世紀ビジョン」及び「沖縄21世紀ビジョン基本計画」を環境面から推進する計画として位置づけ。

計画の期間

平成25年度～令和4年度（10年間）

沖縄21世紀ビジョン実施計画の見直し及び本県の環境及び社会経済の状況等の変化を踏まえ、平成30年10月に見直しを行った。引き続き必要に応じて本計画の見直しを行う。

計画の目標

【沖縄県が目指す環境像】
豊かな自然環境に恵まれた安全・安心でやすらぎと潤いのある沖縄県

【沖縄県環境基本条例の基本理念】

- 恵み豊かな環境の享受と将来世代への継承
- 環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築
- 人と自然が共生し、豊かな自然環境の保全と快適な生活環境の実現
- 地球環境保全の積極的な推進

参加
循環
共生
地球環境保全

基本目標

循環

「環境への負荷の少ない循環型の社会づくり」

共生

「人と自然が共生する潤いのある地域づくり」

参加

「環境保全活動への積極的な参加」

地球環境保全

「地球環境の保全に貢献する社会づくり」

環境と経済

「環境と経済が調和する社会づくり」

計画の推進体制

- ・計画の各分野の施策や取組は、主要なものについては定量的な指標を設定し、毎年度その達成度を把握することにより、計画の進捗状況を点検する。
- ・進捗状況の点検は、PDCAサイクルの考え方に基づき実施する。
- ・計画の進行管理は、庁内部局横断組織である「沖縄県環境基本計画推進会議」で行う。

計画では5つの基本目標について、それぞれの施策の基本的方向を明らかにするとともに、その方向に沿った各種環境保全施策を明示している。